

平成20年度特色ある入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

千葉県立大網高等学校（山武農業高校・白里高校統合準備室）

全日制の課程 普通科

1 評価尺度

(1) 調査書	各評価項目の評価を基にして数値化して評価する。
(2) 志願理由書	記載内容等をみる。
(3) 面接	集団面接（面接係4名、受検者5名程度）、一組当たりの時間約20分。A～Dの4段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

下記のア～エの合計値を評価する。ア～エ以外に、選択教科の評定、出欠の記録の欠席日数、行動の記録も評価する。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書の中の全学年における国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の合計値で評価する。（算式1を使用する。）
イ 出欠の記録	3年間及び各学年の皆勤を30点満点で評価する。
ウ 特別活動等の記録	生徒会活動等（生徒会役員）を10点満点で評価する。
エ 部活動等の記録	部活動（一定の条件を満たしている場合）を30点満点で評価する。

(2) 志願理由書

志願理由が不適切な者は慎重に審議する。

評価項目	評価基準
志願理由等	本校の志願要件に適しているかどうか。

(3) 面接

ア～オの評価項目をA～Dの4段階で評価し、さらに総合的にA～Dで評価する。
面接の総合評価がC、Dの者は慎重に審議する。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確であること。 高校生活等に対して前向きに取り組もうとする意志があること。
イ 高校生活への意欲	高校生活を充実したものにしようと考えていること。
ウ 部活動等の取り組み	中学校生活等において、部活動・生徒会活動・ボランティア活動など積極的に取り組んでいること。
エ 出身中学校の紹介	自分の中学校について説明できること。
オ 卒業後の進路	将来に向けての夢、希望を持っていること。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

- | |
|--|
| <p>① 調査書の合計値により順位をつける。</p> <p>② 予定人員について、調査書・志願理由書・面接の内容等を審議する。
ただし、下記のいずれかに該当する場合は、慎重に審議する。</p> <ul style="list-style-type: none">ア 調査書中の「選択教科の評定」にAがない者又は極端に少ない者イ 調査書中の「出欠の記録」で欠席日数が極端に多い者ウ 調査書中の「行動の記録」に○印がない者又は極端に少ない者エ 志願理由書の記載内容が志願要件に照らして不適切な者オ 面接の総合評価がC，Dの者カ その他，高校生活に対する意欲・姿勢に問題のある者 <p>③ ②の審議を基に，総合的に判定して内定者とする。</p> |
|--|

(2) その他

特になし

平成20年度特色ある入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

千葉県立大網高等学校（山武農業高校・白里高校統合準備室）

全日制の課程 農業科

（生産技術科・食品工業科・農業経済科・生物工学科）

1 評価尺度

(1) 調査書	各評価項目の評価を基にしてA B Cで評価及び記述内容を総合的に評価する。
(2) 志願理由書	調査書の評価に加える。
(3) 面接	個人面接，面接委員3名，生徒1名，1名あたりの時間10分，評価基準に従いA B Cで評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書中の3年間における国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭及び英語の評定の各教科ごとの合計値を評価する。（算式1を使用する。）
イ 出欠の記録	3年間で欠席が無いことを評価する。 3年間の欠席日数の合計が30日以上であることと，その理由を総合的に評価する。
ウ 行動の記録	行動の記録の○の数を評価する。
エ 部活動等の記録	部活動を続けていたことなどを評価する。
オ 総合所見	行動の記録を総合的に評価する。

(2) 志願理由書

評価項目	評価基準
志願理由等	志願要件に照らし，評価を調査書の評価に加える。

(3) 面接

ア～オの評価項目の評価基準を基にして，A B Cの3段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 応答	質問項目の内容を明確に理解し応答できたか。
イ 服装	服装が中学生としてふさわしいか。
ウ 態度	面接官の質問に前向きな態度で答えられるか。
エ 進路適性	志望の動機が明確であるか。
オ 言語	言語が明瞭であるか。

3 選抜方法

(1) 選抜の手順

調査書の「教科の学習の記録」「出欠、部活動、行動の記録、総合所見」と面接の3項目の評価でAとCを相殺して、Aの数が複数残るものをAとし、Aの数が1つだけ残るものをBとする。またCが残ってしまったものはDとし、A、B、D以外をCとして総合的に評価する。

平成20年度学力検査等による入学者選抜の選抜・評価方法

千葉県立大網高等学校（山武農業高校・白里高校統合準備室）

全日制の課程 普通科

1 評価尺度

(1) 学力検査	5教科の得点合計で評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価を基にして数値で評価する。
(3) 面接	集団面接（面接係3名、受検者5名程度）、一組当たりの時間約20分。A～Dの4段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
各教科の得点	得点合計によって順位をつけたとき、基準内であっても、1科目でも一定の点数に満たない科目のある者はB組とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	① 調査書の中の全学年における国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の合計値によって順位をつける。 ② 評定の全学年の計によって順位をつけたとき、基準内であっても、第3学年において1科目でも1のある者はB組とする。
イ 選択教科の評定	選択教科の評定Aの数により評価する。
ウ 出欠の記録	欠席日数の数により評価する。1学年でも、20日以上欠席がある者はB組とする。
エ 行動の記録	行動の記録の○印の数により評価する。
オ 特別活動等の記録	特別活動の記録で、生徒会活動（生徒会役員）、部活動（県大会以上）において評価する。

(3) 面接

ア～エの評価項目をA～Dの4段階で評価し、さらに総合的にA～Dで総合評価する。面接の総合評価がDの者はB組とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確であること。
イ 高校生活に対する姿勢	高校生活等に対して前向きに取り組もうとする意志があること。
ウ 中学生活の様子	①部活動、委員会活動、ボランティア活動など意欲的に活動していること。 ②中学校生活等において、積極的に取り組んでいること。
エ 卒業後の進路	将来に向けての夢、希望を持っていること。

3 選抜方法

(1) 選抜の手順

- ① A組、B組に区分する。その区分は県の「選抜方法」による。A組は入学許可候補者とする。
- ② 下記のいずれかに該当する場合はB組とする。
 - ア 学力検査で、1科目でも一定の点数に満たない科目のある者
 - イ 調査書の第3学年の評定で1科目でも1のある者
 - ウ 1年間で、20日以上欠席がある者
 - エ 面接評価がDの者
 - オ その他、高校生活に対する意欲・姿勢に問題のある者
- ③ B組を次の算式により順位をつけ、審議の対象とする。
(学力検査の5教科の得点合計) + (算式1で求めた数値) × 2
- ④ 予定人員の残りについては、③の審議を基に、総合的に判定して入学許可候補者とする。

(2) その他

特になし

平成20年度学力検査等による入学者選抜の選抜・評価方法

千葉県立大網高等学校（山武農業高校・白里高校統合準備室）

全日制の課程 農業科

（生産技術科・食品工業科・農業経済科・生物工学科）

1 評価尺度

(1) 学力検査	千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い実施し、各科目の得点の合計値を評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価を基にして数値で評価及び記述内容を総合的に評価する。
(3) 面接	集団面接，面接委員3名，生徒3名，一集団あたりの時間10分，評価基準に従いA～Cの3段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い学力検査を実施し、各科目の得点の合計値を評価する。
--

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書中の3年間における国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭及び英語の評定の各教科ごとの合計値を評価する。
イ 出欠の記録	3年間で欠席が無いことを評価する。3年間の欠席日数の合計が30日以上であることと，その理由を総合的に評価する。
ウ 行動の記録	行動の記録の○の数を評価する。
エ 部活動の記録	部活動を続けていたことなどを評価する。
オ 総合所見	農業後継者であること，行動の記録を総合的に評価する。

(3) 面接

ア～オの評価項目の評価を基にして，A～Cの3段階で採点し，総合的に評価する。

評価項目	評価基準
ア 応答	質問項目の内容を明確に理解し応答できたか。
イ 服装	服装が中学生としてふさわしいか。
ウ 態度	面接官の質問に前向きな態度で答えられるか。
エ 進路適性	志望の動機が明確であるか。
オ 言語	言語が明瞭であるか。

3 選抜方法

(1) 選抜の手順

千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に示されている選抜方法により，A組を決定し，入学許可候補者とする。

(2) 総合的に判定して選抜する方法

予定人員の残りについては，調査書，面接，及び自己申告書の記載内容等の結果を総合的に判定して決定する。

(3) その他

隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が，細部協定書の範囲内であることを確認する。